

入場無料 講演会

医療機関が実践する 災害マネジメント

～看護管理者が語る東日本大震災の実際～

近い将来必ず発生する南海地震。その時生命を守るため、医療機関は・市民は・公的機関は何をすべきなのか。
自らも実際に東日本大震災で被災された講師を招いて共に考える。

2017年 **3月11日(土)**

14:00～16:30 (開場13:30)

土佐清水市立市民文化会館くろしおホール

土佐清水市寿町11番1号 TEL:0880-82-3300



司会：竹林 高子 氏 [医療法人聖真会 渭南病院 看護部長]

第1部：特別講演

「東日本大震災を振り返って

～失われた病院機能の中での医療者の役割、
そして再建におけて～」



講師 **石母田 由美子 先生**
(元 石巻市立病院 副看護部長)

認定看護管理者/仙台青葉学院短期大学非常勤講師
石巻市立病院勤務時代に東日本大震災に遭遇。
発生は予測されていたが、想定外の被害にみま
われた。その中で痛感した「備えの大切さ」「判
断力・行動」について訴える。



第2部：座談会

「医療機関が実践する災害マネジメント」

- 座長 **橘 壽人 先生** [高知県立幡多けんみん病院院長]
パネラー **石母田 由美子 先生** [元石巻市立病院副看護部長]
パネラー **山本 真琴 氏** [土佐清水市健康推進課保健師]
パネラー **岡本 和久 氏** [医療法人聖真会渭南病院看護師]

【お問合せ】医療法人 聖真会 渭南病院 担当者：看護部長室 福富 由香

TEL:0880-82-1151 FAX:0880-82-0429

【主催】医療法人 聖真会 渭南病院 【後援】幡多医師会・高知県・土佐清水市・清医会・高知県看護協会・東洋羽毛